



雄物川 上流

No.173 発行日 平成20年11月30日
国土交通省 東北地方整備局
湯沢河川国道事務所 十文字出張所
〒019-0522
横手市十文字町字西上38-3
TEL 0182-42-0109
FAX 0182-42-2881

オイルフェンス設置訓練実施 ～横手市雄物川河川公園～

11月5日(水)横手市にある雄物川河川公園にてオイルフェンス設置訓練が行われました。訓練は毎年寒くなり暖房などで灯油の使用が増えるこの時期に行っています。今回の訓練では県や横手・湯沢・大仙市の担当者をはじめ、消防署員が訓練に参加しオイルフェンスの使い方などを再確認しました。訓練等で備えてはいますが、油流出事故は不注意にて起こる事が多いのです。事故を起こすと油の回収・処理にかかった費用がすべて、**原因者の負担**となりますので日頃からご注意をお願いします。



設置の説明



設置の様子

※オイルフェンスとは事故や過失によって油が河川や水路に流出した際に、せき止めたり回収する事に使用される道具の事です。

ホームタンクを取扱う際はご注意を!

今年も暖房を使う時期になりました。毎年冬期間の暖房使用に伴う油漏れ事故が発生しております。その原因として暖房器具に給油する際に目を離した事による人的ミスによる発生が大半をしめています。みなさんひとりひとりが気を付ける事により油漏れ事故を防ぐ事が出来ます。みなさんも気をつけていきましょう。

油の流出事故が多発しています!

最近、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油漏れが頻出し、河川などに流出する事故が増えています。そして、その多くが人的ミスによるものです。

油1缶 50万!!

事故を起こすと後の回収・処理に約50万円の費用がかかってしまいます。そして、その費用は事故を起こした**原因者**が責任を持って負担しなければなりません。

●その場を離れない・目を離さない
ホームタンクなどの給油作業をするときは絶対に目を離さないようにしましょう。

●量計からの漏れや除菌時には注意を
量計の蓋や除菌剤の蓋を開けるときは必ず一度目を離さないようにしましょう。

●配管の場所には目印を
給油の場所を覚えておくようにしましょう。配管の場所が分からなくなると回収まで大変です。

●定期点検を怠らない
ホームタンクの点検は必ずしましょう。

事故を起こした場合は発見した場合は、お近くの消防署・警察署・市町村役場や十文字出張所までご連絡下さい。

お近くの店や県の機関、市町村役場、消防署、警察署等へご連絡ください。

雄物川水害水質汚濁対策推進協議会 上庄直人 事務局/湯沢事務所 湯沢河川国道事務所 湯沢出張所 TEL 0182-73-5300

油事故を起こした場合や発見した場合は、お近くの消防署・警察署・市町村役場や十文字出張所までご連絡下さい。

操作員講習会実施

11月17日(月)に十文字出張所管内の水閘門操作員の講習会が横手市にて実施されました。この講習会は毎年洪水の心配が少なくなる冬期間に行われており、今年も反省や来年へむけた色々な情報交換などの目的で行われています。



講習会の様子

・水閘門操作員とは出水時に堤防に設置されている樋門・樋管の管理と門の開け閉めを出張所職員の代わりに行ってもらうたり各樋門・樋管の点検をしてもらっている方々のことです。十文字出張所管内の樋門・樋管の数は83箇所あり、操作員数138名の方が担当しています。